

地域資料デジタル化仕様書

成田市立図書館

1. 基本要件

1-1 件名

鈴木三重吉氏寄贈資料のデジタル化及び Web コンテンツ制作作業

1-2 対象資料

鈴木三重吉氏寄贈資料のうち選別された資料

別紙、デジタル化対象資料一覧参照のこと

1-3 業務委託内容

- (1) 資料のデジタル化
- (2) Web コンテンツ制作

1-4 納品成果物

- (1) 非圧縮 TIFF 画像 85 カット
- (2) JPEG 画像 85 カット
- (3) Web コンテンツ 一式
- (4) 上記データを格納した DVD-R 一式

1-5 委託条件

- (1) 本件を受託した者は本仕様書に準拠して作業を遂行すること。
- (2) 仕様に疑義が生じた場合または本仕様書に記載のない事項が判明した場合には、受託者は当市担当職員と随時協議し、受託した作業を誠実かつ完全に実施しなければならない。
- (3) 本件を遂行するに当たり、必要となる機材及びその他必要な開発環境の一切を受託者が用意すること。
- (4) デジタル化の対象となる資料は、重なる資料のため取扱には十分注意すること。作業中、資料を破損した場合は、受託者の責任において修理費用を負担すること。また、修理不可能な甚大な被害を与えた場合は、受託者が相応の費用を弁償すること。

1-6 作成物の権利

受託者が作成し成田市に納品した成果物に係る一切の権利は、すべて成田市に帰属するものとする。

2. 資料のデジタル化要件

2-1 概要

鈴木三重吉氏寄贈資料のうち、成田市が選別した自筆原稿などをデジタル化すること。

2-2 使用機器

資料の撮影はセンサーサイズ 48.9mm×36.7mm 中に 2,200 万画素 (5,312pixel×3,992pixel) 以上の CCD を有する、業務用デジタルカメラを使用すること。

受託者は、事前に使用するカメラ及び光源等の機器に関する仕様書を提出し、本件担当者の了解を得ること。

2-3 撮影の方法

- (1) 資料に対して真俯瞰で撮影すること。また、資料の背景にはグレーもしくは黒の背景紙または布を用いること。背景紙が汚れた場合や破損した場合は、背景紙を取り替えて撮影すること。
- (2) 資料の入力解像度は 300dpi 以上とする。また解像度維持のため、資料の周囲に過大な余白部分を設けないこと。
- (3) 撮影にあたっては、あらかじめ資料撮影と同一の条件の下で、X-Rite 社製 Color Checker Passport (24 色) を撮影しておくこと。
- (4) 撮影により生成するデータは CAMERA RAW とし、次項「2-4 マスターデータの作成」の仕様に従い、マスターデータに展開すること。
- (5) エンキャプシュレーションされた資料は袋から出さず、そのままデジタル化すること。ただし、デジタル化にあたっては光源の反射や映り込みなどがないよう十分注意すること。
- (6) 巻紙に添付された封皮もともにデジタル化すること。
- (7) 長尺の巻紙については、分割してデジタル化してもよい。ただし、分割してデジタル化した画像は接合処理をすること。接合処理をした画像は、300dpi 以上の解像度を保持し、料紙及び文字ずれがないよう注意すること。また光源ムラのないデータを納品すること。
- (8) 撮影作業では資料の保全に十分注意し、過去に国公立機関などで同等案件の実施経験のある技術者が撮影に従事すること。

2-4 マスターデータの作成

- (1) 前項の作業で撮影した全ての CAMERA RAW データを、専用のドライバーソフトを用いて最適な設定条件の下で展開すること。
- (2) RAW データを展開する際は、X-Rite 社製 Color Checker Passport (24 色) を使用し、撮影条件に見合ったインプットプロファイルを作成した後に Adobe RGB のカ

- ラースペースに展開し、非圧縮 TIFF データ (RGB24Bit データ) を作成すること。
- (3) 非圧縮 TIFF データのファイルネームについては、受託者に別途指示する。

2-5 閲覧用データの作成

- (1) 閲覧用データのデータフォーマットは JPEG とする。
- (2) JPEG データのカラースペースは sRGB とする。
- (3) JPEG データの Pixel サイズは長辺 2,880pixel フィットとし、圧縮率は PhotoshopCS5 におけるレベル 8 以上とする。
- (4) JPEG データのファイルネームについては、別途受託者に指示する。

2-6 成果品の作成

- (1) 本件で作成した TIFF データ及び JPEG データは DVD-R に格納して納品すること。
DVD-R のディレクトリについては、受託者に別途指示する。
- (2) DVD-R は正副一式を納品すること。
- (3) DVD-R のボリュームラベルは、別途受託者に指示する。

3. Web コンテンツの制作

3-1 概要

本件でデジタル化した画像データをもとに、Web コンテンツを制作すること。

3-2 Web コンテンツの制作要件

- (1) 画像の閲覧に当たり、専用のプラグイン・ソフトウェアなどを必要としないものとする。
- (2) メインビュー及びロケーターを配置し、閲覧している拡大画像と資料全体との位置関係が明示される仕組みを備えていること。
- (3) スライダーによる無段階の拡大、縮小、機能を有するものとする。
- (4) 本件で制作するコンテンツは Windows XP / Vista / 7、MacOS X で動作し、Web ブラウズ Windows Internet Explorer 7.0 以降、Mac Safari 1.0 以降で動作するものとする。
- (5) 長尺の資料については画像フォーマットを、多階層多分割ファイル構造とし、最小分割サイズを 256×256pixels に分割すること。
- (6) 本件で制作するコンテンツについては、Top ページ及び資料群ごとの解題ページと画像リンク機能を実装すること。また、インターフェース、ページデザインは本件担当者と協議の上、決定すること。